

東京湾沿岸（走水）で見られる生き物

2 走水

自然環境の特徴

走水海岸には、広い砂浜があり、春は潮干狩り、夏は海水浴で多くの人を訪れる場所です。砂浜の環境は、神奈川県生物多様性ホットスポットに指定されており、海岸植物や海岸性の昆虫が見られます。また、岩場では、貝類を中心とした水生生物を目視で確認することができます。その他、海中にはアマモとコアマモが群生しています。

植物

砂浜で海岸植物が見られます。また、海中にはアマモとコアマモが群生しています。

ハマヒルガオ



ハマダイコン



ツルナ



アマモ



昆虫

砂浜の草地部分で昆虫を見ることができます。砂浜の背後にある水たまりでもハイイロゲンゴロウなどが確認されています。

ナガメ



ゴモクムシの一種



イチモンジセセリ



ヤマトシジミ



ツマキヘリカメムシの一種



マダラバッタ



水生生物

岩場では、ヒザラガイ、カラマツガイ、ベッコウガサ、イボニシなどの数多くの貝類が、潮だまりでは、ホンヤドカリなどが見られます。初夏から夏にかけては、クサフグが産卵のために群れを成している姿も見られます。砂浜は、人の利用が多いため水生生物は比較的少ないです。

ヒザラガイ



カラマツガイ



ベッコウガサ



イボニシ



ホンヤドカリ



クサフグ

